

公益財団法人日本アレルギー協会 令和 6 年度事業概要報告書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

本 部 (理事長 東田 有智)

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 国際交流助成基金 2. 真鍋奨学助成資金	日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して助成。年間 2 回 9 月と 3 月締切りにて審査している。 ① 秋田大学大学院総合診療・検査診断学講座植木重治教授による招聘にて Bispebjerg 病院研究員 Freja Friis Lajer 氏に助成が決定された。 医学の発展、特にアレルギー、リウマチ・免疫・温泉気候物理医学分野の発展に資する研究者および指導者への助成を目的とする。年間 1 回 9 月末を応募締切りとしており、令和 6 年度は 1 件の応募があり、10 月 9 日の運営委員会委員による書面審査、10 月 23 日の最終審査を経て下記の研究者に受賞が決定された。 ① 佐野 安希子 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科) 「腫瘍免疫治療における好酸球の役割の解明」
II. 講習会・講演会事業 (1) 世田谷区環境衛生協会講演会 日時：令和 6 年 11 月 19 日 (火) 10:45～11:45 場所：世田谷区民会館 B1 階 A 室 参加人数：26 名	美容師・理容師向け講演会 皮膚アレルギーの予防と正しい対処の仕方 講演：猪又 直子 (昭和大学医学部皮膚科学講座) 「皮膚アレルギー～化粧品・髪カラーなどによるかぶれの予防と対処法～」
III. 啓発活動事業 (1) 第 31 回アレルギー週間 ① 企画 ② 後援 ③ 広報	1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間市民公開講座等本部・支部啓発活動 厚生労働省、(公社) 日本医師会、(一社) 日本アレルギー学会 1) 協会ホームページによる本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介 2) ポスター・チラシによる啓発活動行事の紹介

実 施 事 業	概 要
(2) アレルギー週間市民公開講座講演会 (本部) 日時：令和7年2月23日(日・祝) 13:00～15:45 場所：KABUTO ONE HALL 参加人数：62名 事前質問：12件 (3)「Allergy Today」発行 (4) 患者相談協力専門医等名簿発行 (5) 専門医等紹介事業	主催：公益財団法人日本アレルギー協会 後援：厚生労働省、東京都、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会 テーマ：「患者さんご家族のためのアレルギーのお話」 総合司会：東田 有智(日本アレルギー協会) 開会挨拶：荻原 弘子(一般財団法人杏の杜財団) 講演1：磯崎 淳(横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター小児科) 「食物アレルギーで困っていることって何だろう」 講演2：猪又 直子(昭和大学医学部皮膚科学講座) 「こんなに変わったアトピー性皮膚炎の治療」 講演3：大久保 公裕(日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・感覚器科学分野) 「スギ花粉症の対策と治療」 講演4：多賀谷 悦子(東京女子医科大学内科学講座呼吸器内科学分野) 「知っておきたい喘息の最新治療」 ＜事前の質問に答えるコーナー＞ ご講演いただいた先生方 閉会挨拶：東田 有智(日本アレルギー協会) アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人正会員・一般会員、賛助会員等に年3回発行・配布 協会正会員による患者相談協力専門医等名簿。2年に1度の発行としており令和6年度は発行していない。次回は令和7年10月に発行予定 医師や患者からの電話による近隣のアレルギー専門医等の問い合わせに対して患者相談協力専門医等名簿掲載医師を紹介
IV. 重症/難治性喘息患者医療費助成	重症/難治性喘息患者に対する低所得者への医療費の一部助成事業として令和5年度12月開始 令和6年度申請20件に対し諮問会議を個別に開催した結果、助成者12名に決まる。残りの8名は年収が基準の200万円を超えている或いはすでに投与されている患者のため助成は否決された。令和5年度助成決定者2名を含めて14名に助成
V. 情報活動事業 (1)「info Allergy」発行	アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年3回発行・配布
VI. 広報活動事業	JAANet Stationの名称でホームページでのアレルギー関連情報の提供と問い合わせに回答する 1) トップページでのアレルギー週間講演会動画の提供 2) アレルギー疾患関連冊子の紹介と提供 ① よくわかるアトピー性皮膚炎 26件2,403部 ② よくわかる食物アレルギー 18件870部 ③ 喘息日記(ピークフロー値記入欄付) 165件3,384部 うち個人からの依頼(2冊送付) 59件118部 3) お問い合わせに応える ① 患者さん等からの問い合わせ 大久保公裕広報委員長 JAANet 担当から回答(6件) ② 患者さんからの近隣の専門医の紹介(102件) ③ 協会会員、一般企業からの種々問い合わせ(97件)

実 施 事 業	概 要
VII. 受託抗原輸入代行事業	診断・治療目的のため会員医師の要請に基づき抗原の代行輸入
VIII. 会議の開催	第1回定期理事会（Web開催） 令和6年5月23日(木) 第1回定期評議員会（Web開催） 令和6年6月13日(木) 第2回定期理事会（Web開催） 令和7年2月20日(木) 第2回定期評議員会（Web開催） 令和7年3月13日(木)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 学術交流研究助成 (1) 第 71 回日本小児保健協会学術集会 日時：令和 6 年 6 月 21 日（金）～23 日（日） 場所：グランメルキュール札幌大通公園 参加人数：942 名	会長：真部 淳（北海道大学小児科）
II. 研修会事業 (1) 第 14 回北海道免疫不全症研究会（後援） 日時：令和 6 年 7 月 6 日（土） 場所：ANA クラウンプラザホテル札幌 （ハイブリッド開催） 参加人数：39 名 (2) 第 36 回北海道リウマチ性疾患研究会（共催） 日時：令和 7 年 3 月 1 日（土） 場所：TKP 札幌カンファレンスセンター 北 3 条 参加人数：22 名	一般演題：3 題 Basic セミナー： 座長：竹崎 俊一郎（KKR 札幌医療センター小児科） 講演：大村 一将（北海道医療大学予防医療科学センター） 「遺伝性血管性浮腫－早期診断に続く治療戦略－」 Topics セミナー： 座長：山田 雅文（酪農学園大学食と健康学類） 講演：植木 将弘（北海道大学医学部小児科学教室） 「OTULIN 異常の新病態～常染色体顕性 OTULIN 関連自己炎症症候群～」 特別講演： 座長：真部 淳（北海道大学医学部小児科学教室） 講演：八角 高裕（京都大学医学部エコチル調査ユニットセンター） 「原発性免疫不全症の診断効率化に向けた取り組み」 特別講演： 座長：真部 淳（北海道大学医学部小児科学教室） 講演：伊藤 秀一（横浜市立大学医学部発生生育小児医療学） 「全身型 JIA と SLE の比較で学ぶステロイド薬，免疫抑制剤，小分子標的薬，生物学的製剤の基本的な使い方と注意点」
III. 啓発活動事業 1. アレルギー週間市民公開講座 (1) 札幌地区（主催） 日時：令和 6 年 4 月 27 日（土） 場所：かでの 2.7 参加人数：40 名 (2) 函館地区 (3) 旭川地区 (4) 帯広地区	アレルギーを克服しよう－アレルギー最新情報－ 世話人：氏家 英之（北海道大学病院皮膚科） 木村 孔一（北海道大学病院呼吸器内科） 開会の辞：木村 孔一（北海道大学病院呼吸器内科） 司会：木村 孔一（北海道大学病院呼吸器内科） 講演1：氏家 英之（北海道大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 講演2：南 幸範（旭川医科大学病院呼吸器内科） 「気管支喘息」 司会：氏家 英之（北海道大学病院皮膚科） 講演3：野上 和剛（札幌医科大学病院小児科） 「食物アレルギー」 講演4：熊井 琢美（旭川医科大学病院耳鼻科） 「アレルギー性鼻炎」 閉会の辞：氏家 英之（北海道大学病院皮膚科） 開催はありませんでした 開催はありませんでした 開催はありませんでした
IV. 会議の開催 (1) 支部幹事会（令和 6 年度） 日時：令和 6 年 5 月	Web 開催

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 1. 実地医家向け研究会 (1) 第 58 回東北アレルギー懇話会 日時：令和 6 年 6 月 1 日（土） 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 参加人数：30 名 (2) 第 37 回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：令和 6 年 6 月 23 日（日） 開催方法：Web 開催 参加人数：94 名	【Session 1】 座長：植木 重治（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 演者：山口 祐樹（みやぎ県南中核病院小児科） 「エンテロウイルス D68 感染に伴い呼吸不全に至った気管支喘息重積発作の 1 例」 演者：北谷 栞（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「スギ花粉症に対する舌下免疫療法の効果判定に有用なバイオマーカーに関する検討」 演者：宮坂 智充（東北医科薬科大学医学教育推進センター） 「アレルギー吸入時の抗 ST2 抗体投与が将来の性依存的な喘息増悪へ及ぼす影響の解析」 【Session2】 座長：中村 豊（東北医科薬科大学医学教育推進センター） 演者：肥塚 慶之助（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 「好酸球細胞崩壊を示した消化管病変を有する特発性好酸球増多症候群の男児例」 演者：天貝 まゆ子（東北大学病院皮膚科学分野） 「当院でデュピルマブを投与したアトピー性皮膚炎患者の後方視的検討」 演者：糸賀 正道（弘前大学呼吸器内科学講座） 「当科における EGPA の現状と課題についての検討」 【特別講演】 座長：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：杉浦 久敏（東北大学呼吸器内科学分野） 「アレルギー疾患医療拠点病院としての取り組み」 【指定講演】 座長：佐藤 直美（米沢市立病院栄養管理科） 演者：上野 佳代子（国立病院機構九州がんセンター栄養管理室） 「食物アレルギーのこどもと家族への関わり～PAE 管理栄養士として院外で出来ることを中心に～」 【特別講演 1】 座長：千葉 剛史（ちば小児科アレルギークリニック） 演者：明石 真幸（さいたま市立病院小児科） 「食物蛋白誘発胃腸炎について」 【一般演題】 座長：北沢 博（東北医科薬科大学小児科） 村上 香織（宮城県立こども病院看護部） 演者：根岸 直子（国立病院機構盛岡医療センター看護部） 「睡眠障害を合併したアトピー性皮膚炎の患児と母親との関わり～適切なスキンケア指導と、スキンケア継続の方法を一緒に考えて、掻痒感が軽減し、睡眠障害が軽快した症例報告～」 演者：國井 翔太（宮城県立こども病院アレルギー科） 「気管支喘息重積発作で入院した患児と家族の介入で治療アドヒアランスの向上につながった症例の一考察」 演者：佐々木 美香（国立病院機構盛岡医療センター小児科） 「岩手県アレルギー疾患医療拠点病院（小児分野）の活動報告：発足から 5 年の歩み」

実 施 事 業	概 要
(3) 第 24 回郡山アレルギー研究会 日時：令和 7 年 1 月 25 日（土） 場所：郡山ビューホテル 参加人数：24 名	演者：石綿 翔（星総合病院小児科） 「低アレルギー小麦の有用性を確認できた、WDEIA（成人）の 1 例」 演者：佐々木 朋子（国立病院機構盛岡医療センター小児科） 「食物アレルギー発症の高リスク乳児に対する離乳食前のプリックテストの活用：除去ではなく、安全に摂取できる離乳指導を目指して」 【特別講演 2】 座長：堀野 智史（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：山本 貴和子（国立成育医療研究センターアレルギーセンター） 「PACI Study とその後～アトピー性皮膚炎の早期診断・早期介入・コレクチム軟膏の活用」 【一般演題】 座長：今野 昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 演者：金子 史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 「Behcet's Disease の病因としての連鎖球菌アレルギー」 【特別講演 I】 座長：杉野 圭史（坪井病院） 演者：井上 純人（山形大学内科学第一講座 呼吸器内科） 「健康寿命延伸のための喘息診療」 【特別講演 II】 座長：佐久間 弘子（星総合病院小児科） 演者：今井 孝成（昭和大学小児科学講座） 「食物アレルギー 変化する診療～ルパフィンの位置づけ～」
II. 啓発活動事業 第 31 回アレルギー週間事業 (1) 盛岡市 日時：令和 7 年 3 月 1 日（土） 場所：岩手教育会館 参加人数：71 名 (2) 弘前市 日時：令和 7 年 3 月 8 日（土） 場所：弘前市文化センター 参加人数：15 名	『よりよいアレルギーの治療を目指して』 総合座長：山内 広平（滝沢中央病院） 話し手：千葉 隆史（ちば耳鼻咽喉科クリニック） 「花粉症と鼻アレルギー～対策と治療」 話し手：佐々木 美香（盛岡医療センター） 「食物アレルギー～こどもとおとな」 話し手：天野 博雄（岩手医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～基本治療と新しい治療」 『アレルギーとの上手な付き合い方』 司会：糸賀 正道（弘前大学呼吸器内科） 高畑 淳子（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 演者：野村 彩美（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 「アレルギーと腸内細菌」 演者：前田 奈津姫（弘前大学眼科） 「アレルギー性結膜炎の対策」 演者：津川 浩二（弘前大学小児科） 「小児の食物アレルギー」 質問コーナー

実 施 事 業	概 要
(3) 秋田市 日時：令和7年3月9日（日） 開催方法：Web 開催 参加人数：10 名 (4) 仙台市 日時：令和7年3月15日（土） 開催方法：Web 開催 参加人数：33 名 (5) 山形市 日時：令和7年3月22日（土） 場所：山形テルサ 参加人数：36 名	『アレルギーの？がわかる』Web 相談会 アドバイザー： 山田 瑛子（中通総合病院小児科） 鷲谷 彩香（もぐもぐ代表） 植木 重治（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 肥塚 慶之助（秋田大学仙北ウェルビーイング地域医療・総合診療連携講座） 『生活に役立つアレルギーの知識』 司会：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：藤野 直也（東北大学呼吸器内科） 「喘息との上手な付き合い方 - 知って得する診断・治療・自己管理のコツ -」 演者：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 「最新の食物アレルギーの基礎知識」 『詳しく知りたい！アレルギー疾患』 司会：三井 哲夫（山形大学小児科学講座） 演者：佐藤 健人（山形大学内科学第一講座） 「ぜん息との付き合い方」 演者：齊藤 亨（山形大学皮膚科学講座） 「かゆみを抑えよう 知っておきたいアトピー性皮膚炎」 演者：川合 唯（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 「知っておきたいアレルギー性鼻炎のこと」 演者：本間 信夫（米沢市立病院小児科） 「学校生活における食物アレルギーの実際」

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第 73 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：令和 6 年 6 月 8 日（土） 場所：アートホテル新潟駅前 4F 「越後西の間」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：38 名 (2) 第 19 回群馬気道疾患研究会（後援） 日時：令和 6 年 10 月 10 日（木） 場所：群馬県ロイヤルホテル 2 階まゆだま 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：81 名 (3) アレルギー週間 2025 in 茨城（共催） 日時：令和 7 年 2 月 21 日（金） 開催方法：オンライン配信 参加人数：41 名	【一般演題】 座長：鈴木 和夫（新潟県立松代病院） 演者：田中 泰樹（小児科すこやかアレルギークリニック） 「食物アレルギー、除去しない方がいいことが分かってきました」 【教育講演】 座長：川崎 克（空港前クリニック） 講師：上原 由美子（新潟市民病院） 「食物アレルギーと好酸球性消化管疾患」 座長：篠川 真由美（五泉中央病院） 講師：藤森 勝也（あがの市民病院） 「薬剤性肺障害の診断と治療」 【特別講演】 座長：五十嵐 丈二（笹菊薬品株式会社石川調剤薬局） 講師：上荷 裕広（鈴鹿亀山薬剤師会すずらん調剤薬局） 「薬剤師（PAE・CAI）としてのアレルギー疾患への関わり～吸入指導&スキンケア指導 etc.～」 【教育講座】 テーマ：小児～成人の気道疾患管理について 内科領域 座長：久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 演者：鶴巻 寛朗（群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科） 「成人喘息において呼気 NO 濃度に基づいた薬剤調整は有用か？」 耳鼻咽喉科領域 座長：近松 一朗（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 演者：河本 亮之（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 「小児急性副鼻腔炎の合併症」 【特別講演】 小児科領域 座長：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 演者：手塚 純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科/こどもアレルギーセンター） 「小児気管支喘息診療の最適化～寛解を再考する～」 【講演 1】 座長：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 演者：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「小児重症喘息と生物学的製剤治療について」 【講演 2】 座長：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 演者：清水 薫子（北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室） 「COPD 診療における最新の知見について」

実 施 事 業	概 要
(4) 第10回栃木アレルギー連携フォーラム (共催) 日時：令和7年3月10日(月) 開催方法：オンライン開催 参加人数：48名	【Session I】 座長：井川 健（獨協医科大学皮膚科学講座） 演者：茂呂 和世（大阪大学大学院医学系研究科生体防御学教室 / 理化学研究所生命医科学研究センター / 自然免疫システム研究チーム） 「気管支喘息における抗体製剤標的の解明」 【Session II】 座長：清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：中山 次久（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「上気道炎症の病態理解から始める分子標的療法」 【Session III】 座長：吉原 重美（獨協医科大学小児科） 演者：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 「JGL2024up-to-date～重症喘息を中心に～」
II. 啓発活動事業 第31回アレルギー週間 (1) 茨城県 日時：令和6年12月7日(土) 場所：茨城県立健康プラザ3階大会議室 開催方法：現地開催及びオンデマンド配信 参加人数：82名 オンデマンド配信延べ視聴者：58名 (令和7年3月現在) (2) 群馬県 日時：令和7年2月15日(土) 場所：群馬大学新棟ミレニアムホール 参加人数：40名	座長：檜澤 伸之（筑波大学附属病院呼吸器内科） 演者：森島 祐子（筑波大学附属病院呼吸器内科） 「成人のアナフィラキシー」 鈴木 寿人（筑波大学附属病院小児内科 / 遺伝診療科） 「小児食物アレルギーの予防と対応」 森下 梨絵（水戸済生会総合病院看護師 / アレルギーエド ケーター） 「アレルギー疾患を持つこどもの関わり方」 秋山 裕史（ひたちなか総合病院薬局薬剤師） 「エピペンの正しい使い方」 深谷 奈々（水戸済生会総合病院管理栄養士 / アレルギー エドケーター） 「食物アレルギーの対応策」 司会：土橋 邦生（群馬大学名誉教授／上武呼吸器科内科） 久田 剛志（群馬大学呼吸器アレルギー内科／保健学研究科） 講演：佐藤 幸一郎（高崎総合医療センター小児科） 「アレルギーマーチと食物アレルギー」 櫻井 みずき（群馬大学附属病院耳鼻咽喉科） 「耳鼻科のアレルギー疾患」 石川 真衣（群馬大学附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基本と新しい治療」 鶴巻 寛朗（群馬大学附属病院呼吸器・アレルギー内科） 「もう少し楽になるかも!?～喘息治療のイマ～」 個別医療相談会

実 施 事 業	概 要
(3) 新潟県 日時：令和7年2月16日(日) 場所：新潟ユニゾンプラザ4階大会議室 参加人数：29名	座長：鈴木 和夫（新潟県立松代病院） 川崎 克（空港前クリニック） 講演：篠川 真由美（五泉中央病院） 「気管支ぜんそく」 高見 暁（済生会新潟病院小児科） 「食物アレルギー」 会沢 敦子（ふたば皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 笹川 智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 野村 智幸（のむら耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」 五十嵐 丈二（笹菊薬品株式会社） 「災害時のアレルギー疾患対応」 医療相談会

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第 82 回関東耳鼻咽喉科アレルギー懇話会 日時：令和 7 年 1 月 19 日（日） 13：30～15：35 開催方法：日本医科大学同窓会館 2 階 「橘桜ホール」 参加者：38 名 (2) 第 63 回埼玉喘息・アレルギー研究会 日時：令和 7 年 2 月 8 日（土） 14：40～18：15 開催方法：埼玉県民健康センター 2 階大ホール ハイブリッド開催 参加者：会場 23 名、Web 15 名	開会の辞：大久保 公裕（日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・感覚器科学分野） I. 講演 1. 佐橋 紀男（NPO 法人花粉情報協会） 村山 貢司（気象環境研究所、気象予報士） 「2025 年春のスギ花粉予測」 2. 浅香 大也（浅香耳鼻咽喉科クリニック） 「2025 年春の花粉患者動向調査結果」 II. 特別講演 大久保 公裕（日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・感覚器科学分野） 「鼻アレルギー診療ガイドライン 2024 年版－花粉症治療の将来に向けて－」 閉会の辞：大久保 公裕（日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・感覚器科学分野） 開会の辞：高久 洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 医師会挨拶：木代 泉（埼玉県内科医会） 教育講演 座長：木代 泉（きしろ内科・呼吸器内科クリニック） 演者：細矢 慶（鼻とにおいのクリニック池袋） 「好酸球性副鼻腔炎の治療最前線」 特別講演 I 座長：高久 洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 演者：白井 剛（東京科学大学大学院統合呼吸器病学） 「過敏性肺炎を見逃さないための間質性肺炎の診療アプローチ」 特別講演 II 座長：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 演者：齊藤 純平（福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座） 「臨床的寛解を目指した重症喘息における治療戦略」 閉会及び事務連絡：埼玉喘息・アレルギー研究会事務局 柚 知行（埼玉医科大学呼吸器内科 / 予防医学センター）
II. 啓発活動事業 1. 第 31 回アレルギー週間 (1) 埼玉地区 日時：令和 7 年 2 月 1 日（土） 13：00～14：30 開催方法：Web 開催（Zoom） 参加人数：36 名	第 31 回アレルギー週間市民公開講座 2024 司会：永田 真（日本アレルギー協会、埼玉医科大学呼吸器内科 / アレルギーセンター） 講演 1：中込 一之（埼玉医科大学呼吸器内科） 「喘息の最新治療」 講演 2：板澤 寿子（埼玉医科大学小児科 / アレルギーセンター） 「小児の食物アレルギー」 講演 3：細川 悠（埼玉医科大学耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症」 < 事前質問による公開質問 >

実 施 事 業	概 要
(2) 長野地区 日時：令和7年2月2日（日） 14：00～16：00 開催方法：信毎メディアガーデン 参加人数：80名	信州アレルギー市民フォーラム 2025 総合司会：曾根原 圭（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 開会のご挨拶 花岡 正幸（信州大学医学部内科学第一教室） 鈴木 三千穂（長野県保健・疾病対策課） 講義 司会：曾根原 圭（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 講義1：小松 佳道（医療法人豊友会諏訪豊田診療所） 「大人のぜんそく～冬から春への備え：日常生活のヒント～」 講義2：杉山 健二郎（信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座） 「アレルギー性鼻炎と最新治療～長野県の実際の花粉飛散情報も合わせて～」 講義3：木庭 幸子（信州大学医学部皮膚科学教室） 「アトピー性皮膚炎との付き合い方～冬から春の皮膚トラブルと正しいスキンケア～」 講義4：徳永 舞（長野県立こども病院総合小児科） 「昔と今でこんなに違う！こどもの食物アレルギー」 質疑応答 司会：花岡 正幸（信州大学医学部内科学第一教室） 講義についての質問はもちろん、日頃から聞きたかったことや知りたいことを先生たちに気軽に聞いてみよう 閉会の言葉 花岡 正幸（信州大学医学部内科学第一教室）
(3) 千葉地区（千葉中央・東部・南総地区） 日時：令和7年2月15日（土） 13：30～15：00 開催方法：オンライン開催 参加者数：183名	第31回アレルギー週間千葉県民公開講座 開会の挨拶：大野 京子（千葉県医師会公衆衛生担当） 座長：米倉 修二（千葉大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 中野 泰至（千葉大学病院小児科） 講演1：清水 大輔（国保旭中央病院眼科） 「アレルギー性結膜炎の基礎知識と予防法」 講演2：平本 琢人（千葉大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「知っておきたい花粉症の対応」 講演3：加藤 いづみ（千葉市立海浜病院小児科） 「子どもの食物アレルギー」 講演4：嶋 光葉（千葉大学病院管理栄養士） 閉会の挨拶：中島 裕史（千葉大学病院アレルギーセンター）
(4) 山梨地区 日時：令和7年3月9日（日） 10：00～12：00 開催方法：山梨県立図書館多目的ホール 参加人数：31名	司会：櫻井大樹（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講演1：松岡 伴和（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「口腔アレルギー症候群ってなに？～花粉症と果物アレルギーの関係について～」 講演2：池田 久剛（山梨更生病院小児科） 「アレルギーが起きたらどうする？～救急時の対応について～」 講演3：三井 広（山梨大学医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の最新治療～子供から大人まで、アトピー性皮膚炎を治せる時代がやってきた～」

実 施 事 業	概 要
(5) 神奈川地区 日時：令和7年3月15日（土） 13：30～16：00 開催方法：横浜市開港記念会館1号室 参加人数：47名 患者相談：16名	第31回アレルギー週間講演会・患者相談会 第1部：講演 海老澤 元宏（国立病院機構相模原病院） 「大人も子どもも知っておきたい食物アレルギー対策」 第2部：相談会（当日受付順） 海老 澤元宏（国立病院機構相模原病院） 福富 友馬（国立病院機構相模原病院） 佐藤 さくら（国立病院機構相模原病院） 関谷 潔史（国立病院機構相模原病院） 柳田 紀之（国立病院機構相模原病院）
Ⅲ. 定例会議 (1) 関東支部評議員会 日時：令和6年11月26日（火） 18：00～19：00 開催方法：Web開催（Zoom） 出席者数：14名（定足数13名）	1. 支部運営について ① 令和5年度活動報告と収支報告 ② 個人会員状況 2. 令和7年2月アレルギー週間市民公開講座について ③ 地区責任者の確認 ④ 地区別計画と予算について

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 1. 実地医家向け研究会 (1) 第 25 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：令和 6 年 6 月 20 日（木） 開催方法：Web 開催 参加人数：52 名 (2) 第 28 回愛知免疫アレルギーを語る会（後援） 日時：令和 6 年 8 月 3 日（土） 開催方法：ハイブリッド開催 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 参加人数：40 名 (3) 第 73 回東海喘息研究会（後援） 日時：令和 6 年 9 月 25 日（水） 開催方法：ハイブリッド開催 場所：ホテルメルパルク名古屋 参加人数：40 名	開会の辞： 川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻先端情報医療学領域オミックス医療科学学生体防御情報科学） 特別講演 1： 座長：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻先端情報医療学領域オミックス医療科学学生体防御情報科学） 演者：中江 進（広島大学大学院統合生命科学研究科） 「喘息病態における TSLP の役割について」 特別講演 2： 座長：中島 陽一（藤田医科大学小児科学） 演者：滝沢 啄己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「JPGL2023 に基づいた小児気管支喘息治療」 閉会の辞： 野村 孝泰（名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野） 教育講演： 座長：和泉 秀彦（名古屋学芸大学管理栄養学部・大学院栄養科学研究科） 演者：岡本 薫（藤田医科大学医学部小児科学） 「ゲノム編集による食物の低アレルギー化」 特別講演： 座長：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院小児科） 演者：石野 良純（九州大学／東京工業大学／長浜バイオ大学／立命館大学／大阪大学） 「Research on CRISPR-Cas systems : past, present, and future」 教育講演： 座長：橋本 直純（藤田医科大学医学部呼吸器内科学） 演者：磯谷 澄都（藤田医科大学医学部呼吸器内科学） 「アスピリン喘息の歴史と最近の話題」 特別講演： 座長：今泉 和良（藤田医科大学医学部呼吸器内科学） 演者：飯倉 元保（藤沢市民病院呼吸器内科） 「実臨床下での重症喘息治療」
II. 研修会・講演会事業 (1) 成人ぜん息教室（後援） 日時：令和 6 年 9 月 2 日（月） 場所：熱田保健センター 参加人数：20 名 (2) 名古屋市ぜん息講演会（後援） 日時：令和 7 年 3 月 10 日（月） 場所：名古屋市高齢者就業支援センター 参加人数：74 名	医師講話： 講師：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科／公益財団法人日本アレルギー協会） 「ぜん息の基礎知識・最新のぜん息治療」 医師講話： 講師：堀口 高彦（豊田地域医療センター／藤田医科大学／公益財団法人日本アレルギー協会） 「ぜん息・COPD 治療の画期的な吸入方法「ホー吸入」って何？」

実 施 事 業	概 要
Ⅲ. 啓発活動事業 第 31 回アレルギー週間事業 (1) 愛知県 日時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 場所：豊田産業文化センター 参加人数：75 名 (2) 静岡県 日時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 場所：アクトシティ浜松 参加人数：44 名 (3) 岐阜県：岐阜大学医学部附属病院 日時：令和 7 年 2 月 18 日（火） 開催方法：Web 開催 参加人数：36 名 (4) 三重県 日時：令和 7 年 2 月 22 日（土） 開催方法：Web 開催 参加人数：30 名	第 31 回アレルギー週間市民公開講座 「これって常識？意外と知らない大人のアレルギー」 座長：堀口 高彦（日本アレルギー協会） 講演 1： 講師：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻） 「大人の気管支喘息、知っているつもりの再確認」 講演 2： 講師：中村 陽一（豊田地域医療センターアレルギーセンター） 「大人の食物・薬剤アレルギー」 講演 3： 講師：矢上 晶子（藤田医科大学総合アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎との付き合い方：日常生活でできること」 相談会： 司会：川部 勤 回答：堀口 高彦、中村 陽一、矢上 晶子 令和 6 年度アレルギー週間市民公開講座 座長：須田 隆文（浜松医科大学） 講演 1： 講師：藤澤 朋幸（浜松医科大学医学部附属病院呼吸器内科） 「完全マスター !! 気管支喘息の治療と自己管理」 講演 2： 講師：福地 健佑（浜松医科大学医学部附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の診断と治療～進化するアトピー性皮膚炎治療～」 第 31 回アレルギー週間 Web 講演会 司会：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 講演 1： 講師：門脇 紗織（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー～診断・治療から予防まで～」 講演 2： 講師：熊谷 千紗（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「アナフィラキシー～誘因の診断と治療の最新情報～」 アレルギー週間市民公開講座 司会：小林 哲（三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座呼吸器内科学分野） 講演 1： 講師：桑原 優（国立病院機構三重病院小児科） 「アトピー性皮膚炎との賢い付き合い方～知れば変わる！外用療法とスキンケアの「真」常識～」 講演 2： 講師：坂井 田寛（三重大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎と好酸球性副鼻腔炎」

実 施 事 業	概 要
(5) 岐阜県：岐阜県総合医療センター 日時：令和7年2月24日（月・祝） 開催方法：Web 開催 参加人数：60 名	アレルギー週間事業市民公開講座 テーマ：アレルギー診療の最前線 司会：金子 英雄（公益財団法人日本アレルギー協会東海支部） 教育講演： 講師：永井 美貴（岐阜県総合医療センター皮膚科） 「皮膚アレルギー：あきらめからの脱却 2025」 特別講演： 講師：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 「食物アレルギーの最新情報～発症予防から治療まで～」 座談会「アレルギー診療の最前線」： 金子 英雄、伊藤 浩明、永井 美貴
Ⅲ. 会議の開催 東海支部幹部、県・地区代表者会議 日時：令和6年11月15日（金） 場所：名古屋マリオットアソシアホテル	1. 東海支部の運営について ① 東海支部の体制について ② 令和5年度事業概要報告 ③ 令和5年度及び令和6年度前期収支報告 ④ 賛助会員及び個人会員の状況について 2. 令和6年度アレルギー週間市民公開講座について 3. 令和7年度代表者会議の開催について

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第45回富山免疫アレルギー研究会(後援) 日時：令和6年10月17日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 参加者数：会場24名、Web16名 (2) 第10回福井アレルギー疾患研究会(後援) 日時：令和6年10月24日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 参加者数：32名	一般演題 座長：今井 千速（富山大学医学部小児科） 演者：加藤 泰輔（かとうこどもクリニック アレルギークリニック） 「メイクがきっかけで発症した大人の食物アレルギー」 特別講演 座長：清水 忠道（富山大学医学部皮膚科） 演者：乃村 俊史（筑波大学医学医療科皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の病態と治療～皮膚バリア機能の新しい話題も含めて～」 特別講演Ⅰ 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科学） 演者：肥沼 悟郎（国立成育医療研究センター小児内科系専門診療部呼吸器科） 「小児の長引く咳嗽を考える」 特別講演Ⅱ 座長：石塚 全（福井大学呼吸器内科学） 演者：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 「慢性咳嗽の病態、診断、治療：喘息性咳嗽を中心に」
II. 啓発活動事業 第31回アレルギー週間事業 (1) 富山県 （富山県と共同で主催） 日時：令和7年2月23日（日・祝） 場所：富山県民会館6階会議室611号室 参加者数：56名 (2) 石川県 日時：令和7年2月22日（土） 開催方法：Web開催 参加人数：Web21名	第31回アレルギー週間記念行事 アレルギー疾患講演会・相談会講演会 村上 将啓（富山大学医学部小児科） 「食べて治す！こどもの食物アレルギー」 高倉 大匡（富山大学医学部耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎 最新治療を紹介」 谷口 綾（富山大学医学部眼科） 「その目のかゆみ、本当に花粉症？」 岡澤 成祐（富山大学医学部呼吸器内科） 「気管支喘息の治療～臨床的緩解を目指して～」 牧野 輝彦（富山大学医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎－新しい薬の使いどころは？－」 第31回アレルギー疾患の講演と相談会 座長：山村 健太（金沢大学附属病院呼吸器内科） 皮膚科：アトピー性皮膚炎 演者：中堀 イリス（金沢大学附属病院皮膚科） 小児科：食物アレルギー 演者：谷山 雄一（金沢大学附属病院小児科） 眼科：アレルギー性結膜炎 演者：坂口 仁一（金沢大学附属病院眼科） 耳鼻咽喉科：アレルギー性鼻炎 演者：上野 貴雄（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科） 呼吸器内科：気管支喘息 演者：武田 仁浩（金沢大学附属病院呼吸器内科）

実 施 事 業	概 要
(3) 福井県 日時：令和7年2月22日（土） 会場：福井大学文京キャンパス アカデミーホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：会場 60 名、Web 100 名	2025 年アレルギー週間事業 公開講座：専門医に聞く みんなが知りたいアレルギー 座長：藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講演1：早稲田 優子（福井大学呼吸器内科学） 「コロナ感染後発症が止まらない人はいませんか？」 講演2：坂下 雅文（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症重症化ゼロ作戦ーみんなの輪ー」 特別講演 演者：大嶋 勇成（福井大学小児科学） 「食物アレルギー対応の最前線」

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 1. 実地医家向け (1) 第 52 回奈良小児アレルギーカンファレンス 日時：令和 6 年 5 月 11 日（土） 場所：THE KASHIHARA（ダイワロイヤルホテル）3F 朝倉 / 大原 参加人数：41 名 (2) 第 89 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和 6 年 6 月 8 日（土） 場所：株式会社 EAUZAURA（オーゾラ）4 階ホール F 朝倉 / 大原 参加人数：18 名 (3) 第 8 回奈良呼吸器アレルギーセミナー 日時：令和 6 年 6 月 15 日（土） 場所：奈良市医師会館 1 階ホール 参加人数：28 名	座長：中農 昌子（国保中央病院小児科） 一般講演 1：池田 聡子（大和高田市立病院小児科） 「大和高田市におけるアナフィラキシー対応講習会」 一般講演 2：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 「学校における誤食事例ならびに救急対応事例の紹介」 一般講演 3：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 「当院で行ったスギ舌下免疫療法について」 一般講演 4：鈴木 博（すずきこどもクリニック） 「当院における SLIT 中断例の検討」 座長：柴田 優（しばたこどもクリニック） 特別講演：吉田 幸一（東京都立小児総合医療センターアレルギー科） 「小児アレルギー診療最前線（難治性喘息、重症アトピー性皮膚炎治療の経験を交えて）」 座長：武田 和也（大阪大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 講演 1：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「気道炎症増悪時、次の一手は？」 座長：阪本 浩一（大阪公立大学大学院医学研究科聴覚言語情報機能病態学） 講演 2：松本 久子（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「上下気道疾患における IL-4、IL-13 の作用点」 座長：寺田 哲也（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科・アレルギーセンター） 領域講習：岡野 光博（国際医療福祉大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学） 「重症化ゼロを目指したアレルギー性鼻炎の治療戦略」 座長：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 話題提供：杉山 有紀子（JCHO 星ヶ丘医療センター小児科） 「アレルギー性鼻炎合併喘息症例における舌下免疫療法の治療経過について」 座長：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 一般演題 1：尾崎 真奈美（奈良県総合医療センター PAE） 大仲 雅之（奈良県総合医療センター小児科） 「食物アレルギーを持つ児とその家族への就学前の指導に向けて」 一般演題 2：大仲 雅之（奈良県総合医療センター小児科） 「外来における食物アレルギー児とその家族への就学前の指導の要点」 座長：池田 聡子（大和高田市立病院小児科） 特別講演：新熊 悟（奈良県立医科大学皮膚科） 「小児科医に知っておいていただきたい金属アレルギー」

実 施 事 業	概 要
(4) 第 73 回アレルギー Q&A 研究会 日時：令和 6 年 6 月 22 日（土） 場所：CIVI 北梅田研修センター 参加人数：43 名	テーマ「移行期医療を踏まえた食物アレルギーの管理」 座長：岡村 隆行（堺市立総合医療センター小児科） 錦戸 知喜（大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科） 【特別講演 1】 今井 孝成（昭和大学医学部小児科学講座） 「小児食物アレルギーの診療の変化と移行期」 【特別講演 2】 中村 陽一（豊田地域医療センターアレルギーセンター） 「成人食物アレルギーとその周辺」
(5) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第 39 回自主研修会 日時：令和 6 年 6 月 29 日（土） 場所：吹田市立勤労者会館 参加人数：60 名	講演：濱田 匡章（八尾市立病院小児科） 「初歩からの花粉食物アレルギー症候群～だれでも出会う 口腔アレルギーを正しく恐れて正しく対応するために 一 緒に学びませんか？～」 質疑応答：濱田 匡章（八尾市立病院小児科） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 高岡 友理（大阪はびきの医療センター小児科）
(6) 第 9 回栄養士のための大阪食物アレルギー研究会夏季研修会 日時：令和 6 年 8 月 17 日（土） 場所：エル・大阪（大阪府立労働センター） 6 階大会議室 参加人数：132 名	司会：小笠原 睦（栄養士のための大阪食物アレルギー研究会） 特別講演：今井 孝成（昭和大学医学部小児科学講座） 「学校・保育所における食物アレルギー対応」 講演：中村 祥子（大阪はびきの医療センター栄養管理室） 「除去食において潜在的に不足する栄養素～食事聞き取り 調査より～」 質疑応答 今井 孝成（昭和大学医学部小児科学講座） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 中村 祥子（大阪はびきの医療センター栄養管理室）
(7) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第 40 回自主研修会 日時：令和 6 年 12 月 7 日（土） 場所：堺市役所本館地下 1 階大会議室 参加人数：63 名	講演：田中 律子（堺市教育委員会学校保健体育課） 前田 典子（堺市教育委員会学校給食課） 「食物アレルギー対応ガイドラインの策定と運用～どうす る？堺の食アレ対応～」 質疑応答：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 濱田 匡章（八尾市立病院小児科） 高岡 友理（大阪はびきの医療センター小児科）
(8) 第 90 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和 6 年 12 月 7 日（土） 場所：株式会社オーゾラ 3 階ホール 参加人数：16 名	花粉情報：筒井 幸雄（一般財団法人日本気象協会関西支社情報 サービス課） 「2025 年の花粉飛散予測」 座長：池田 浩己（医療法人昌輝会池田耳鼻いんこう科院） 特別講演：澤田 政史（埼玉医科大学耳鼻咽喉科） 「四半世紀ぶりの新たな風：新規点耳薬と共に紐解く 中耳炎・外耳炎の治療」 座長：北村 嘉章（徳島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 領域学習：神前 英明（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の基礎知識とアレゲン免疫療法」

実 施 事 業	概 要
(9) 第12回和歌山アレルギー気道疾患研究会 日時：令和6年12月12日（木） 場所：ダイワロイネットホテル和歌山4F 「ブランシェ」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：38名	座長：池田 浩己（池田耳鼻いんこう科院） 特別講演1：山田 武千代（秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 「耳鼻咽喉科領域アレルギー気道疾患の病態と治療」 座長：土生川 千珠（独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター小児アレルギー科） 特別講演2：大橋 勇成（福井大学医学系部門医学領域小児科学） 「小児気管支喘息の病態とトータルケアを考える」
(10) 第74回アレルギーQ&A研究会 日時：令和7年1月18日（土） 場所：大阪証券取引所ビル3階 北浜フォーラムABCホール 参加人数：31名	テーマ「スキンケアを再考する～アトピー性皮膚炎～」 司会：住本 真一（大阪赤十字病院小児科 アレルギーセンター） 川崎 英史（岸和田市民病院小児科） 座長：川崎 英史（岸和田市民病院小児科） 【一般演題】 1. 近藤 摂子（こんどう皮フ科クリニック） 「皮膚とは？～外用剤の基礎知識～」 2. 井庭 憲人（みんなのこどもアレルギークリニック） 「小児アトピー性皮膚炎 私の考える外用治療」 座長：住本 真一（大阪赤十字病院小児科 アレルギーセンター） 【特別講演】 松岡 悠美（大阪大学免疫学フロンティア研究センター皮膚アレルギー生体防御） 「皮膚細菌叢の視点から見る乳児アトピー性皮膚炎の予防戦略」
(11) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第41回自主研修会 日時：令和7年2月1日（土） 場所：大阪はびきの医療センター（講堂） 参加人数：30名	講演：山手 和智（大阪はびきの医療センター小児科） 「こどもの食物アレルギー～基礎から～」 質疑応答：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 川上 智子（住友病院小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 山手 和智（大阪はびきの医療センター小児科）
(12) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第42回自主研修会 日時：令和7年2月15日（土） 場所：大阪府済生会中津病院（大講堂） 参加人数：63名	講演：金 宗洙（大阪府済生会中津病院） 「こどもの「こどもの食物アレルギー～基礎から～」 質疑応答：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 金 宗洙（大阪府済生会中津病院） 高岡 友理（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 平口 雪子（大阪府済生会中津病院小児科 免疫・アレルギーセンター）
(13) 第14回関西アレルギー免疫療法研究会 日時：令和7年3月8日（土） 場所：TKP ガーデンシティ REMIUM 大阪駅前4F カンファレンスルーム4C 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：80名	座長：武田 和也（大阪大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室） 特別講演1：木戸 博（徳島大学先端酵素学研究所） 「アレルギー診断と免疫療法モニターに有用な“抗原結合親和性”の最新知見 診断：アレルギー感作診断から発症診断へ 治療：免疫療法による脱感作、寛容誘導のリアルタイムモニター」 特別講演2：湯田 厚司（ゆたクリニック） 「安全で効果的な舌下免疫療法への肝所」

実 施 事 業	概 要
(14) 兵庫県喘息死ゼロ作戦学術講演会 日時：令和7年3月15日（土） 場所：神戸大学医学部附属病院福利厚生棟4階「神緑会館記念ホールA」 参加人数：14名	座長：西村 善博（北播磨総合医療センター） Session1 一般演題：志方 敏幸（兵庫医科大学ささやま医療センター医療技術部門） 「吸入療法のステップアップをめざす会における活動について」 Session2 特別講演：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 「Common diseaseである喘息を円滑に診療するために～PGAMの目的とその位置づけ～」
2. 医療従事者向けアレルギー疾患医療拠点病院事業 (1) 大阪赤十字病院医療従事者アレルギー研修（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和6年12月5日（木） 場所：銭屋本舗南館6F 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：99名 (2) 医療従事者のためのアレルギーセミナー（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和7年1月18日（土） 場所：スバルホール 参加人数：13名 (3) アレルギー疾患の正しい理解と最新の情報について～アレルギー疾患診療の均てん化を目指して～（奈良県アレルギー疾患研修会） （奈良県医療従事者向け研修会） 日時：令和7年1月23日（木） 場所：奈良県郡山総合庁舎201会議室 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：31名 (4) 関西アレルギーカンファレンス（関西医科大学附属病院アレルギーセンター医療従事者向け研修会） 日時：令和7年2月1日（土） 場所：関西医科大学加多乃講堂 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：76名	テーマ「慢性咳嗽やアレルギー疾患への慢性上咽頭炎の関与」 座長：小松 絵美（大阪赤十字病院薬剤部薬事連携課連携業務係） 講師：青野 珠可（中部地区小児アレルギーケア研究会） 「アレルギーから守ろう！赤ちゃんから大人まで市販保湿剤）の選び方」 開会の挨拶：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 座長：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演Ⅰ：安松 隆治（近畿大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学） 「一般診療におけるアレルギー性鼻炎の診断と治療」 座長：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演Ⅱ：山崎 章（鳥取大学医学部呼吸器・膠原病内科学） 「一般診療における喘息の診断と長期管理」 講義Ⅰ：浅田 秀夫（奈良県立医科大学皮膚科学教室） 「注意を要する重症薬疹：診断のポイントと最新の知見」 講義Ⅱ：村木 正人（近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 「非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治療の変遷」 一般講演 赤川 翔平（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 「食物アレルギーと腸内細菌叢」 谷崎 英昭（関西医科大学附属病院皮膚科） 「15分でわかるアトピー性皮膚炎の最新治療」 特別講演 福永 淳（大阪医科薬科大学病院） 「OMPUアレルギーセンターの取り組みと蕁麻疹・汗関連疾患の診かた」

実 施 事 業	概 要
(5) アレルギー疾患医療従事者等研修会 (和歌山県アレルギー疾患医療拠点病院 日時：令和7年2月8日(土) 場所：和歌山県立医科大学次世代医療研究センター1階セミナー室101・102 開催方法：現地開催&後日 Web 配信 参加人数：78名 Web 配信：令和7年2月8日(土)～3月8日(土) (6) アレルギー疾患医療従事者等研修会(令和6年度兵庫県アレルギー疾患対策事業) 日時：令和7年2月23日(日・祝) 場所：神戸大学医学部附属病院医学部会館3階シスメックスホール 参加人数：43名 (7) アレルギー疾患医療連携推進のための勉強会(大阪府主催事業) 日時：令和7年3月19日(水) 場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)5階大会議室② 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：80名	講演Ⅰ：中西 正典(和歌山県立医科大学附属病院呼吸器内科・腫瘍内科) 「喘息診療の考え方と治療へのアプローチ」 講演Ⅱ：池田 浩己(日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科医療法人昌輝会池田耳鼻いんこう科) 「花粉症重症化ゼロ作戦」 【分科会1】 永野 達也(神戸大学医学部附属病院呼吸器内科) 「症例で分かりやすく解説～気管支喘息の治療～」 【分科会2】 山本 暢之(神戸大学医学部附属病院小児科) 「小児の気管支喘息への対応」 【分科会3】 由井 光子(神戸大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科) 「アレルギー性鼻炎とその付き合い方」 【分科会4】 福本 毅(神戸大学医学部附属病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎治療の新時代～炎症性皮膚疾患専門外来の取り組みも含めて～」 【分科会5】 矢野 育子(神戸大学医学部附属病院薬剤部) 大本 暢子(神戸大学医学部附属病院薬剤部) 「アレルギー疾患に使用される薬の患者指導と注意事項～吸入薬と在宅自己注射～」 【分科会6】 高橋 路子(神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科栄養管理) 尾上 弘美(神戸大学医学部附属病院栄養管理部) 「食物アレルギーにおける食事管理」 テーマ1「府のアレルギー疾患医療供給体制について」 テーマ2「症例検討」 “喘息” “アトピー性皮膚炎” 現地参加医師及び Web 参加医師による意見交換

実 施 事 業	概 要
II. 啓発活動事業 第 31 回アレルギー週間行事 (1) 第 31 回アレルギー週間市民公開講座 in 兵庫 日時：令和 7 年 2 月 2 日（日） 場所：神戸市中央区文化センター 多目的ルーム 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：152 名 (2) 第 15 回市民公開講座 in 奈良 日時：令和 7 年 2 月 8 日（土） 場所：奈良公園バスターミナルレクチャーホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：65 名 (3) 第 20 回滋賀アレルギーフォーラム 日時：令和 7 年 2 月 9 日（日） 開催方法：Web 開催 参加人数：41 名 (4) 令和 7 年アレルギー週間府民公開講座 in 京都 日時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 開催方法：Web 開催 参加人数：50 名	テーマ「アレルギーについて考えよう」 開会挨拶・総合司会：西村 善博（北播磨総合医療センター） 第 1 部：臣永 和夫（兵庫県保健医療部疾病対策課感染症対策官） 「兵庫県のアレルギー疾患対策について」 第 2 部：田中 裕也（たなか小児科・アレルギー科） 「知っておきたい食物アレルギー」 第 3 部：井之口 豪（加古川中央市民病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎について」 第 4 部：しつもん（Q & A）コーナー テーマ「アレルギーに打ち克つ」 開催挨拶：東田 有智（公益財団法人日本アレルギー協会） 司会：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 第 1 部：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科 アトピー・アレルギーセンター） 「子どものぜん息～症状のない毎日を過ごすために～」 司会：村木 正人（近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 第 2 部：浅田 秀夫（奈良県立医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について知ろう：原因と新しい治療法」 Q&A コーナー「いただいたご質問にお答えします」 テーマ「最新ガイドラインに基づくアレルギー疾患の治療」 司会進行・開催挨拶：野々村 和男（済生会守山市民病院） 第 1 部：戸嶋 一郎（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎」 第 2 部：高橋 聡文（滋賀医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 第 3 部：山口 将史（滋賀医科大学呼吸器内科） 「気管支喘息」 閉会挨拶：清水 猛史（日野記念病院耳鼻咽喉科） 第 1 部：加藤 則人（京都府立医科大学北部キャンパス） 「日本アレルギー協会の活動について」 第 2 部：安田 誠（京都第二赤十字病院気管食道外科） 「ここまで進んだ花粉症治療」 第 3 部：曾我 富士子（京都第二赤十字病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎とスキンケア」 第 4 部：土屋 邦彦（京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学） 「小児アレルギーのガイドライン治療」

実 施 事 業	概 要
(5) 第 31 回アレルギー週間市民公開講座 in 和歌山 日時：令和 7 年 2 月 16 日（日） 場所：和歌山県民文化会館 5 階 大会議室 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：77 名 (6) 第 31 回アレルギー週間市民公開講座 in 大阪 日時：令和 7 年 2 月 22 日（土） 場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター 5 階 特別会議室 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：95 名	総合司会：池田 浩己（池田耳鼻いんこう科院） 情報提供 宗野 孝信（和歌山県福祉保健部健康局健康推進課） 「和歌山県のアレルギー疾患対策について」 第 1 部 西川 香瑠（和歌山県立医科大学小児科学教室 和歌山ろうさい病院小児科） 「子どものアレルギー疾患～アレルギー発症予防のために何が出来るか？～」 活動紹介 倉谷 康孝（NPO 法人日本アトピー協会） 「特定非営利活動法人日本アトピー協会の活動について」 第 2 部 南方 良章（独立行政法人国立病院機構和歌山病院） 「学ぼう！気管支のアレルギー「喘息」 テーマ「アレルギー疾患の克服を目指す」 開会挨拶：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 第 1 部 座長：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 【1】大阪府からのお知らせ 古下 尚美（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課疾病対策・援護グループ） 「大阪府のアレルギー疾患対策」 【2】子どものアレルギー 清益 功浩（大阪府済生会中津病院小児科） 「食物アレルギー、湿疹を治さないで大丈夫？」 第 2 部 座長：東田 有智（近畿大学病院） 【3】アレルギー関連団体からのお知らせ 倉谷 康孝（NPO 法人日本アトピー協会） 「日本アトピー協会活動紹介」 【4】大人のアレルギー 石浦 嘉久（関西医科大学総合医療センター呼吸器リウマチ膠原病内科） 「意外に多いアレルギーによる咳嗽」 Q&A コーナー
2. 一般向け (1) アツアツ豚汁とおにぎりビュッフェ （子ども食堂スマイルシード企画） 日時：令和 6 年 5 月 19 日（日） 場所：もりやまエコパーク 参加人数：48 名	笹畑 美佐子（滋賀県立小児保健医療センター） 「食物アレルギー児でも食べられる 10 種類以上のおにぎり」と豚汁を提供」 参加者のアンケート結果から 「豚汁がおいしい」、「具材が多くおいしい」、 「安心して食べられる環境が嬉しい」、など高評価

実 施 事 業	概 要
(2) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応修会 日時：令和6年6月20日（木） 場所：大阪市立総合生涯学習センター第1研修室 参加人数：76名 (3) 奈良県アレルギー疾患講演会 日時：令和6年6月30日（日） 場所：奈良公園バスターミナル2階レクチャーホール 参加人数：150名 (4) みんな大好き！スイーツビュッフェ（子ども食堂スマイルシード企画） 日時：令和6年7月28日（日） 場所：龍谷大学瀬田キャンパス9号館 参加人数：78名 (5) 近畿大学病院アレルギーセンター市民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和6年9月21日（土） 場所：堺市産業振興センターセミナー室5 参加人数：57名 (6) 食物アレルギー講習会（兵庫県・ひょうご食物アレルギーの会「オリーブ」） 日時：令和6年11月23日（土・祝） 場所：明石医療センター南館7階大多目的ホール 参加人数：52名 (7) 関西医科大学附属病院アレルギーセンター府民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和7年3月1日（土） 場所：関西医科大学附属病院13階講堂 参加人数：40名	・アナフィラキシー症状とその対策 ・エピペン使用の方法と実践 エピペントレーナーでの実践、緊急時対応のシミュレーション 講師：竹村 豊（近畿大学病院アレルギーセンター小児科） 田野 成美（大阪狭山食物アレルギーアトピーサークル） 西川 由記（ひょうご食物アレルギーの会オリーブ） みんなで学ぼう！「アトピー性皮膚炎とスキンケア」 第1部：浅田 秀夫（奈良県立医科大学皮膚科学教室） 「アトピー性皮膚炎の基礎知識と新しい治療法」 第2部：久野 千枝（藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座） 「アレルギーがあっても、なくても、いまからできるスキンケア・薬、保湿剤の塗り方のコツ」 「龍谷大学食品栄養学会学生による子ども向け食育授業」 「特定原材料8品目不使用のスイーツ&軽食ビュッフェ」 参加者のアンケート結果から抜粋 「外食の機会はいつも限られたお店で、限られたメニューで「どれを食べてもいいよ」という経験は本当にありません。安心して選んで食べれること、本当に楽しかったです。」 司会：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 講演1：竹村 豊（近畿大学病院小児科・思春期科） 「こどもの食物アレルギー発症予防最前線」 講演2：廣田 菜々子（近畿大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の原因と最新の治療について」 講演3：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 「喘息でも制限のない生活を送るために」 中西 啓太（明石医療センター小児科） 渡木 綾子（神戸市立医療センター西市民病院小児科外来看護師・小児アレルギーエドゥケーター） 第1部「食物アレルギーの基礎知識」 「アレルギー何でも座談会」 第2部「医療関係者と個別相談会」 第1部 赤川 翔平（関西医科大学附属病院アレルギーセンター） 「食べて治す！小児期からの食物アレルギー」 岸本 泉（関西医科大学附属病院皮膚科） 「ナゼおきる？どうなおす？かぶれ」 倉谷 康孝（特定非営利活動法人日本アトピー協会） 「災害発生！アレルギー・アトピーがあると困る事」 第2部 アレルギーセンタースタッフによる個別相談・質問コーナー 展示コーナー（特定非営利活動法人日本アトピー協会）

実 施 事 業	概 要
(8) 大阪はびきの医療センターアレルギー府民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和7年3月9日（日） 場所：大阪はびきの医療センター 3階講堂 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：242名 (9) 第5回大阪赤十字病院アレルギー市民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和7年3月20日（木・祝） 場所：大阪府教育会館たかつガーデン 「アジサイ」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：101名	テーマ『アレルギー正しく知ってより良い生活を』 総合司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） Session1：松野 治（大阪はびきの医療センターアレルギー・リウマチ内科） 「最新の喘息治療について」 Session2：小畑 翔（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「においを守ろう！鼻とアレルギーの目線から」 Session3：木村 優香（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「成人の食物アレルギー～意外な食品とそのリスク～」 Session4：高岡 友理（大阪はびきの医療センター小児科） 「食物アレルギーと安心な食生活」 Session5：総合討論 「アレルギーの総合診療に取り組む大阪はびきの医療センター」 開会の挨拶：吉村 千恵（大阪赤十字病院アレルギーセンター） 講演 司会：吉村 千恵（大阪赤十字病院アレルギーセンター呼吸器内科） 講師：森 正尚（大阪赤十字病院附属大手前整肢学園事務部） 「災害とは？」 講師：影山 浩之（アルファード食品株式会社） 「非常食のアレルギー対応について」 特別講演 司会：住本 真一（大阪赤十字病院附属大手前整肢学園アレルギーセンター） 講師：林 奈津子（大阪府済生会中津病院看護部） 「アレルギーをもつ子どもの災害対策」 閉会の挨拶：住本 真一（大阪赤十字病院附属大手前整肢学園アレルギーセンター）
(10) 花粉症重症化ゼロ作戦市民公開講座 日時：令和7年3月20日（木・祝） 場所：0MM ビル1階グラン 参加人数：116名	テーマ『花粉症をもっと知ろう』 総合司会：川島 佳代子（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科） 講演1：前田 陽平（JCHO 大阪病院耳鼻咽喉科） 「知っているようで知らない花粉症の話」 実演：寺田 哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 菊岡 祐介（第一東和会病院耳鼻いんこう科） 「診察のようすを見てみよう」 講演2：濱田 聡子（関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科） 「花粉症を重症化させない対策とは」 Q&A コーナー：事前質問への回答

実 施 事 業	概 要
Ⅲ. その他（会議等） 第 14 回関西支部幹事会 日時：令和 6 年 6 月 26 日（水） 開催方法：Web 開催	主たる議題 1) 関西支部令和 6 年度理事・評議員について 2) 医療従事者向け啓発事業について 3) 患者及びその家族等向け啓発事業について 4) 賛助会員・個人正会員の拡充について 5) 第 31 回アレルギー週間行事について 6) 関西支部ホームページ広報活動状況について

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 岡山県小児アレルギー疾患連携セミナー ～災害とアレルギー～ 日時：令和6年8月24日（土） 場所：第一セントラルビル2号館 開催方法：ハイブリッド 参加人数：50名 (2) 第18回岡山吸入療法研究会 日時：令和6年10月10日（木） 場所：ホテルグランヴィア岡山 開催方法：ハイブリッド 参加人数：会場41名 Web117名	司会：津下 充（岡山大学小児急性疾患学講座） 【講演パート】 [演題1] 演者：津下 充（岡山大学小児急性疾患学講座） 「災害が増えつつある今、小児アレルギー疾患への災害時対応を考える」 [演題2] 演者：青戸 沙紀子（岡山県保健医療部健康推進課健康づくり班） 「岡山県の災害アレルギー対策の現状について」 [演題3] 演者：坂本 八千代（岡山県栄養士会） 「管理栄養士の立場から見た食物アレルギー児の防災の実態」 [演題4] 演者：大川 恭昌（岡山県薬剤師会 / 岡山大学病院薬剤部） 「岡山県の災害薬事におけるアレルギー対応の現状と課題」 [演題5] 演者：黒岡 昌代（南岡山医療センター看護部） 「災害時のアレルギー対応ー小児アレルギーエドゥケーターの立場からー」 [演題6] 演者：塚原 紘平（岡山大学病院救命救急科） 「災害時の医療～DMATの立場から～」 【ディスカッションパート】 テーマ：岡山県の現状から対策を考える 閉会の辞：横山 裕司（岡山県小児科医会） 開会の辞：谷本 安（南岡山医療センター） [特別講演1] 座長：宮原 信明（岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学分野生体情報科学領域） 演者：丸毛 聡（医学研究所北野病院呼吸器内科） 「専門医として難治性慢性咳嗽に挑むー咳嗽診療の新展開ー」 [特別講演2] 座長：谷本 安（南岡山医療センター） 演者：堀口 高彦（豊田地域医療センター / 藤田医科大学） 「PGAM2024の改定ポイントと吸入療法のパラダイムシフト」 閉会の辞：谷本 安（南岡山医療センター）

実 施 事 業	概 要
II. 啓発活動事業 第31回アレルギー週間事業 (1) 第10回しまねこどものアレルギーセミナー 日時：令和6年8月18日（日） 場所：島根県立西部総合福祉センター いわみーる 参加人数：40名 (2) アレルギー疾患対策推進事業 岡山アレルギー疾患講演会 日時：令和7年2月16日（日） 場所：岡山国際交流センター Web配信：令和7年2月20日（木）～ 令和7年3月12日（水） 参加人数：会場97名 Web117名 (3) 市民公開講座 アレルギー週間の集い 2025 in 広島～気になる病気、話題の治療～ 日時：令和7年2月16日（日） 開催方法：Web配信 参加人数：231名	テーマ：実践！こどものアレルギー対応 司会：羽根田 泰宏（島根県立中央病院小児科 / アレルギー専門医） [第1部] 演者：舩金 聖也（島根大学医学部小児科 / アレルギー専門医） 「食物アレルギー～日常での対応」 [第2部] 演者：金子 栄（益田赤十字病院皮膚科 / アレルギー専門医） 「アトピー性皮膚炎治療の最前線」 [第3部] 演者：伊豆 理果（松江赤十字病院看護師 / 小児アレルギーエデュケーター） 「アレルギー悪化を予防しよう！環境整備とは？」 [第4部] 演者：秋鹿 都子（島根大学医学部看護師 / 小児アレルギーエデュケーター） 演者：伊豆 理果（松江赤十字病院看護師 / 小児アレルギーエデュケーター） [個別相談] [講演1] 演者：青山 裕美（川崎医科大学皮膚科学教室） 「アトピー性皮膚炎の最新情報」 [講演2] 演者：村井 綾（岡山大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「耳鼻咽喉科領域のアレルギー疾患～知っておきたい鼻アレルギー・副鼻腔炎のはなし～」 [講演3] 演者：津下 充（岡山大学学術研究院医歯薬学域小児急性疾患学講座） 「食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応」 [実践型研修] エピペン® トレーナーの使用方法について ロールプレイ グループワーク [個別相談] 開会挨拶・司会：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） [第1部] 演者：高路 修（こうろ皮膚科） 「気になるアトピー性皮膚炎 話題の治療も」 [第2部] 演者：高原 大輔（むかいなだ耳鼻咽喉科・アレルギー科） 「アレルギー性鼻炎とそれに関わる治療」 [第3部] 演者：岡島 宏易（JA 広島総合病院小児科） 「気になる小児のアレルギー—食物アレルギーを中心に保護者の方に知ってほしいこと—」 [第4部] 演者：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「気になる新しい喘息管理目標と話題の治療」 閉会挨拶：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）

実 施 事 業	概 要
(4) アレルギー週間の集い 2025 県民公開講座 日時：令和7年2月22日（土） 場所：長門総合病院 参加人数：76名 (5) 市民公開講座 ぜん息・鼻炎・皮膚炎・ 食べ物のアレルギーに困っていませんか？ ー専門家分かりやすく解説します！ー 日時：令和7年3月29日（土） 場所：島根大学医学部（出雲キャンパス） 参加人数：31名	座長：長谷川 俊史（山口大学医学部附属病院小児科） 菅原 一真（山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） [講演1] 演者：山路 義和（徳山中央病院呼吸器内科） 「大人（成人）のぜん息について」 [講演2] 演者：下村 尚子（山口大学医学部附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について」 [講演3] 演者：長谷川 俊史（山口大学医学部附属病院小児科） 「子ども（小児）の食物アレルギーについて」 [講演4] 演者：高砂 真明（山口大学医学部附属病院医療ソーシャルワーカー） 「アレルギー疾患と就労の両立支援について」 [相談会] 子どものアレルギー（食物アレルギーなど）、大人のぜん息、アトピー性皮膚炎等 [講演1] 演者：舩金 聖也（島根大学医学部小児科） 「知らずに放置？気づきにくいこどものアレルギー」 [講演2] 演者：濱口 愛（島根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科） 「楽しく学ぶ 喘息診療」 [講演3] 演者：森倉 一朗（島根大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「好酸球性鼻副鼻腔炎に負けない」 [講演4] 演者：千貫 祐子（島根大学医学部附属病院皮膚科学講座） 「知っておきたい！大人のアレルギーの原因と予防法と対処法」

実 施 事 業	概 要
I. 講演会・講習会事業 (1) 第24回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：2024年8月11日（月） 場所：JR ホテルクレメント徳島 参加人数：28名	講演：宮原 信明（岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学分野 野生体情報科学領域） 「トータルコントロールを目指した喘息診療ー最良の治療 効果を目指してー」
II. 啓発活動事業 (1) アレルギーフォーラム徳島 2025/ 令和6 年度徳島県アレルギー疾患県民公開講座 日時：令和7年2月9日（日） 場所：ふれあい健康館 参加人数：42名 (2) アレルギーフォーラム香川 2025/ 令和6 年度香川県アレルギー疾患県民公開講座 日時：令和7年2月23日（日・祝） 開催方法：情報通信交流館 e- とぴあ・か がわ BB スクエア ハイブリッド開催 参加人数：会場 28 名 Web 12 名	講演 1：神農 麻里奈（徳島大学病院薬剤部） 「アレルギー疾患療養指導士としてできることー日常生活 活のサポート術ー」 講演 2：神村 盛一郎（徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「新しい鼻アレルギーガイドラインと花粉症重症化ゼロ 作戦について」 講座 1：中村 洋之（坂出市立病院呼吸器内科） 「全身性ステロイドと局所ステロイドの違い」 講座 2：寒川 泰（香川大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の治療ー点鼻ステロイドを中心にー」 講座 3：東原 将宏（KKR 高松病院薬剤師 / 香川吸入支援療法士） 「成人ぜんそくの治療ー吸入ステロイドを中心にー」 講座 4：宮宇地 優子（香川大学医学部小児科看護師 / 小児アレ ルギーエドゥケーター） 「小児ぜんそくの治療ー吸入ステロイドを中心にー」 講座 5：平場 一美（全保小児科医院） 「アトピー性皮膚炎の治療ーステロイド軟こうを中心にー」

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 長崎大学（年間を通じての空中花粉調査）、大分大学の耳鼻科（毎年2月～4月）における九州の空中花粉調査（35年目） 2) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（34年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動）新聞、ラジオ、テレビ 3) 日本列島の空中花粉分布調査（36年目） 全国6ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定して花粉地図とカレンダーの作成
II. 研修会・講習会事業 (1) 令和6年度第1回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和6年6月2日（日） 場所：電気ビル共創館3階 カンファレンスA 参加人数：57名 (2) 令和6年度第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和6年11月4日（祝・月） 場所：電気ビル共創館3階 カンファレンスA 参加人数：32名	司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 第1部 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー」 第2部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎と食物アレルギー」 第3部 講師：上野 佳代子（国立病院機構九州ガンセンター栄養管理室） 「成人の食物アレルギー（症例をもとに）」 第4部 ① 講師：八江 里衣子（国立病院機構福岡病院アレルギー疾患療養指導士） 「スキンケア実践」 ② 講師：高瀬 章弘（国立病院機構福岡病院小児科） 「エピペン実践指導・更新時指導について」 司会：吉田 誠（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 第1部 講師：本村 知華子（国立病院機構福岡病院小児科） 「医療従事者に必要な災害対策～アレルギー患者のためにできること～」 第2部 講師：吉田 誠（国立病院機構福岡病院・アレルギーセンター） 「災害と呼吸器疾患～患者の命と健康を護るために～」

実 施 事 業	概 要
(3) 令和6年度第3回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和7年1月26日（日） 場所：北九州市総合福祉保健センター 参加人数：59名	司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院） 第1部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎」 第2部 講師：押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「花粉症・アレルギー性鼻炎」 第3部 講師：岡部 貴裕（小倉きふね病院アレルギー科） 「小児・成人の食物アレルギー」 第4部 講師：沖 剛（北九州市立八幡病院小児総合センター） 「アレルギー疾患の災害時の対応」 第5部 講師：池田 奈央（国立病院機構福岡病院小児アレルギーアレルギーエデュケーター） 講師：栗秋 亜美（国立病院機構福岡病院アレルギー疾患療養指導士） 講師：横町 綾子（国立病院機構福岡病院アレルギー疾患療養指導士） 「スキンケアと患者指導・実習エビペン講習」
(4) 第32回佐賀県アレルギー講習会（共催） 日時：令和7年2月13日（木） 場所：ホテルマリターレ創世佐賀3階 グラツィアホール 参加人数：29名	座長：多田 芳史（佐賀大学医学部膠原病・リウマチ内科） 演題Ⅰ 演者：會澤 南海（佐賀大学医学部附属病院皮膚科） 「多発性固定薬疹との鑑別を要した中毒性表皮壊死症」 演題Ⅱ 演者：佐藤 有記（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「好酸球性副鼻腔炎を合併したIgE4関連疾患の1例」 演題Ⅲ 演者：栗原 有紀（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科） 「マクロライド系化合物M900の真菌感作喘息に対する効果」 座長：松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科） 演者：橋本 邦生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科） 「小児アトピー性皮膚炎の治療と診断ピットフォール～診断はアトピー性皮膚炎？～」
(5) 第8回熊本県アレルギー講習会（共催） 日時：令和7年3月4日（火） 場所：ホテル日航熊本5F「天草」 開催方法：Web配信 参加人数：51名	講演1 座長：坂上 拓郎（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講座） 演者：多賀谷 悦子（東京女子医科大学内科学講座呼吸器内科学分野） 「重症喘息におけるAsthma remissionを見据えたバイオ選択」 講演2 座長：折田 頼尚（熊本大学大学院生命科学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 演者：清水 猛史（昂会日野記念病院耳鼻咽喉科） 「上気道炎症の新たな展開～好酸球性副鼻腔炎とスギとヒノキ花粉症～」

実 施 事 業	概 要
(6) 第 27 回大分アレルギー講習会 日時：令和 6 年 8 月 2 日（金） 場所：ホテル日航大分オアシスタワー 3 階「紅梅の間」 開催方法：Web 配信 参加人数：52 名 (7) 第 13 回鹿児島アレルギー講習会 日時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 場所：TKP ガーデンシティ鹿児島 「霧島プレミアム」 開催方法：ハイブリット開催 参加人数：68 名	座長：宮崎 英士（大分大学医学部皮膚科学講座） 呼吸器パート 特別講演：津村 真介（一般社団法人熊本市医師会熊本地域医療センターアレルギー内科兼アレルギー診療センター） 「気管支喘息におけるデュピルマブの位置付け」 座長：波多野 豊（大分大学医学部 皮膚科学講座） 皮膚科パート 一般講演：広瀬 晴奈（大分大学医学部皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎におけるデュピルマブの意義と位置付け」 特別講演：辻 学（九州大学病院皮膚科・油症ダイオキシシン研究診療センター） 「Type II 炎症が関与する炎症性皮膚疾患における Dupilumab の役割ーアトピー性皮膚炎、結節性痒疹を中心にー 教育講演 座長：岡本 康裕（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学） 演題 1 講師：馬場 直子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 「薬物アレルギー」 演題 2 講師：宮本 佑美（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「鼻副鼻腔炎診療の手引き・鼻アレルギー診療ガイドライン〈2024〉の実践」 演題 3 講師：古城 圭嗣美（鹿児島こども病院小児科） 「食物依存性運動誘発アナフィラキシーの 2 例」 特別講演 座長：井上 博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科） 演者：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 「慢性咳嗽診療 Update:One Airway,One Disease との関連、難治例への対応を含めて」

実 施 事 業	概 要
Ⅲ. 啓発活動事業 (1) 福岡市 開催 第4回福岡病院福岡県アレルギー疾患医療拠点病院呼吸器・アレルギー教室 市民公開講座今回のテーマは「災害」 日時：令和6年11月4日（月・祝） 場所：電気ビル共創館3階 カンファレンスA 参加人数：70名 (2) アレルギー電話相談 日時：令和6年4月10日（水）～ 令和7年3月26日（水）合計24回 場所：日本アレルギー協会九州支部 6月よりアレルギーセンターにて開催	第1部講演 司会：福岡 健人（国立病院機構福岡病院アレルギー科アレルギー・免疫研究室長） 演者：吉田 誠（国立病院機構福岡病院） 1. 災害と呼吸器疾患～大切な命と健康を守るために～ 演者：川村 萌人（国立病院機構福岡病院薬剤部） 2. 災害時におけるアレルギーケアの実践：命を守るための対策と準備 演者：田中 祥子（国立病院機構福岡病院看護部） 3. アレルギー疾患患者のための発災後のワンポイントアドバイス 第2部 エキスパートと学ぶ呼吸器・アレルギー疾患予防 ① 管理栄養士：自宅での非常食の備えと活用 ② 臨床検査技師：検査でわかる～震災時に起こりやすいエコノミークラス症候群～ ③ 理学療法士：もしものために触れてみよう在宅酸素療法機器 ④ 看護師：ペットボトルでできるスキンケア／電気を使わない吸入療法 ⑤ 薬剤師：普段から意識してもしものに備える～その吸入薬どこまで届いた？ 下の位置は？～ 相談日 令和6年 4月10日（水）、24日（水） 5月8日（水）、22日（水） 6月12日（水）、26日（水） 7月10日（水）、24日（水） 8月14日（水）、28日（水） 9月11日（水）、25日（水） 10月9日（水）、23日（水） 11月13日（水）、27日（水） 12月11日（水）、25日（水） 令和7年 1月8日（水）、22日（水） 2月12日（水）、26日（水） 3月12日（水）、26日（水） 令和4年6月15日より国立病院機構福岡病院アレルギーセンター主催の福岡県アレルギー電話相談窓口と合同で開催